

平成29年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：初期環境調査

調査媒体：水質(ng/L)

地方公共団体：大阪府

調査地点：大和川河口（堺市）

調査対象物質	測定値(評価値)	報告時	検出下限値
	検体1	検出下限値	
[1] 2,3-エポキシ-1-プロパノール	nd	31	31
[3] 酢酸2-メトキシエチル（別名：エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート）	nd	250	1,400
[5] <i>N,N</i> -ジシクロヘキシルアミン	nd	3.1	17
[6] 2,4-ジニトロアニリン	nd	4.7	150
[7] ジメチルジスルフィド（別名：ジメチルジスルファン）	6.8	0.66	3.4
[8-1] 1-ナフトール（別名： α -ナフトール）	nd	2.4	2.6
[8-2] 2-ナフトール（別名： β -ナフトール）	nd	2.3	2.3
[9] 1-ニトロピレン	nd	0.15	0.18
[10] 2-ビニルピリジン	nd	5.5	6.1
[11] 4-ビニル-1-シクロヘキセン	nd	11	47
[12] ピリジン	29	11	19

(注) nd：不検出